

広報

やすらぎ

No.116 令和5年5月15日発行

厳しい寒さと降り積もった雪に閉ざされた西和賀の冬。その先には必ず待ってた季節がやってきます。今年は思いのほか雪解けが早く、4月中旬には施設周辺の桜が咲き、花見ドライブもだいぶ早いスタートとなりました。ドライブは天気の良い日を選んで数日にして実施しており、リフト付きの車両に3人くらい乗り込んで出発。コースは特に決まっておらず、町内で桜がきれいに見られる場所やカタクリの花の群生地などをゆっくり廻っています。冬の間はなかなか外に出る機会がないため、美しい花の景色は勿論、緑の山々、田んぼや畠の土、農作業に汗を

もだいぶ早いスタートとなりました。ドライブは天気の良い日を選んで数日にして実施しており、リフト付きの車両に3人くらい乗り込んで出発。コースは特に決まっておらず、町内で桜がきれいに見られる場所やカタ

クリの花の群生地などをゆっくり廻っています。冬の間はなかなか外に出る機会がないため、美しい花の景色は勿論、緑の山々、田んぼや畠の土、農作業に汗を

流す人の姿など、楽しそうに眺める皆さんでした。その日の参加者の自宅付近も周遊コースに入れながら、風薫る季節を満喫していました

だいた今年のドライブ。5月には

花見ドライブで満喫



ぶなの園周辺の見事な桜を眺める利用者と職員

桜は散ってしまいましたが、青空の下で元気に泳ぐ鯉のぼりをあちこちで見ることができ、こちらもまた春を感じられる色鮮やかな風景でした。



元気に泳ぐ姿を車内から



かわいらしい春がここにも

もっともっとおいしくなあ～れ

山菜の季節が訪れ、ヘルパーが訪問すると早速ゼンマイを揉んでる利用者さんがおりました。湯がいて灰汁を出し、干しては揉んでの繰り返し。手間も時間もかかり、ただ揉めばよいのではなくテクニックを要します。作業中、山菜処理の方法を教わりに来た方もおり、色々とレクチャーした様子でした。自分で食べるのか、誰かにあげるのか、それとも探ること自体が楽しいのかお聞きしたところ「食べないで人に配つてら。喜ばれるから」とのこと。待ちに待った季節を満喫しているようでした。



愛情こめて手間かけて♪

見どきろいっぽい春の花

4月下旬には西和賀町でも桜が咲き始め、早い開花に利用者の皆さんも驚いていました。天気の良い日には桜をメインに花見ドライブに出かけています。新町稻荷神社の桜、弁天公園桜並木、ぶなの園の桜、旧沢内第一小学校など、町内の桜の絶景に利用者の顔にも笑みが見られました。桜以外にも梅の花、コブシの花、木蓮等々に春を感じました。また、かたくりの園周辺を散歩しながら景色を楽しんだ方もいて、多くの方に喜んでいたいた春のドライブとなりました。



青空と桜のコントラスト

ホームヘルプステーションぶなの園 ティーサービスかたくりの園

今年は雪解けも早く、山野の発芽も進みコゴミやホンナまで順番に楽しめた。ワラビも5日ほど早い収穫期となりそうで、田植えが終わるまで板挟み■こうした中、コロナ感染症が5類に移行した。特養などの高齢者施設は、家族との面会の再開が重要とされ、地域の感染状況を踏まえながら可能な限り安全に行なうよう促される■介護の現場においてサービスカーマスクは常に着用。ゴーグルやフェイスシールドは飛沫曝露の危険がある場合。手袋とガウンは感染者や周囲の感染箇所に接触する可能性がある場合。N95マスクは医療的ケアを行なう場合など区分されたが、ウイルスは人が運ぶもの■面会時の心得としてご家族のご理解ご協力も大事になつていの。施設の感染防止対策に終息はない。

春の彼岸法要

春の彼岸法要是3月22日、南昌寺の住職にお越しいただいてぶな寺の園交流スペースで行なわれました。香炉を持った職員がお一人ずつ前に進むと、焼香して手を合わせた利用者の皆さんは静かに目を閉じて礼拝します。ご先祖様に感謝している方、亡くなつたご家族を思い出している方、あるいは子や孫の健康を祈っている方もいるかもしれません。年2回、春と秋に実施している彼岸法要是、大



大切な家族を思い浮かべて

ご家族の皆さんの支援に感謝

4月29日、特養家族懇談会と家族会総会が開催されました。懇談会では4月からの職員体制や行事計画などを職員が説明。面会については、新型コロナがインフルエンザ同等に分類されるものの、制限の全面解除とはせず一部緩和して対応させていただきました。基礎疾患を持つ方が多く生活されていること、そして昨年11月のクラスター発生の経験を踏まえての判断となります。ご理解とご協力をお願いいたします。家族会総会では事業報告や計画案の審議、そして

任期満了に伴う役員改選が行なわれました。今年度は会長に刈田亨さんが新しく選任され、副会長には高橋淳さん（再任）、中村健さん（新任）が選任されております。家族会は利用者及び職員の力強い支えです。その支援をいただきながら、今年度も様々な事業に取り組んでまいります。

ぶなの園家族会
刈田亨会長

大切に！そして有意義に！

24時間テレビ福祉車両寄贈

岡市のふれあいランド岩手にて贈呈式が行なわれ、理事長と職員2名が出席。リフト付きで冬の走行も安心な四駆のハイエースをご寄贈いただいています。メーカー担当者から丁寧な説明がありましたが、身体が不自由な高齢者も安全で快適に乗降や移送ができる機能が満載、これなら介助する職員も安心です。チャリティー事業に対する多くの想いをしっかりと感じながら、大切に、そしてサービス向上のため有効に使用させていただきます。



快適性も機能性もバツグン！

ふれあいランド岩手で贈呈式

30日	27日	22日	15日	10日	9日	8日	3日	7日
24時間テレビ車両贈呈式	理事会	春の彼岸法要	特養家族会三役会議	在宅福祉課家族懇談会	入所検討委員会	出張理容	お雛様メニュー	お花見ドライブ

[3月]

あしあと

法人の主な動き

29日	27日	4日	3日	中旬	3日	4日	27日
特養家族会総会	特養家族懇談会	お花見定食	出張理容	(5月上旬まで)	お花見ドライブ	辞令交付式	お花見定食

[4月]

令和5年3月1日～4月30日

【ご寄付】

- ・佐々木 亮 様
- ・菅原 利明 様

【ご寄贈】

- ・佐々木茂保 様



あたたかい善意を頂戴し厚くお礼申しあげます

ワンちゃん好きの利用者さんに声をかけ、思う存分触れ合っていたく時間を4月に作りました。少人数で実施するクラブ活動の一環です。多くの方が参加しみんなでワイワイ♪主役は職員が飼っている小型のミックス犬ですが、あっちで抱かれ、こっちで撫でられ大忙し。役割を果たし我が家に帰宅する頃には、だいぶお疲れのようでした。



アイドルにも負けない人気ぶり

やすらぎ会ホームページ 最新情報更新中!!

右のQRコードを読み取れば、スマートフォンでも簡単に閲覧できます。ぜひのぞいてみてくださいね♪



<http://yasuragikai.com/>

マスクを外した顔を見た時の違和感、これからは多くの場面でそうです。見えている部分だけで勝手に全体像を作り上げていたことに気付きます。これは姿に限ったことではありません。コロナ禍で気を付けようと思ったことの一つです。

編集後記

- 特別養護老人ホーム ぶなの園
- デイサービスセンター ぶなの園
- ホームヘルプステーション ぶなの園
- 西和賀介護相談室
西和賀町沢内字太田2地割135番地
電話0197-85-2322 FAX0197-85-2317
E-mail bunanosono@swc-yasuragikai.or.jp
- 高齢者生活福祉センターかたくりの園
西和賀町沢内字大野17地割140番地1
電話0197-85-3388 FAX0197-85-3389

【発行・編集】社会福祉法人やすらぎ会 広報委員会

やすらぎ会広報委員会
高橋 神信
正広 佐々木典子
柴田 望